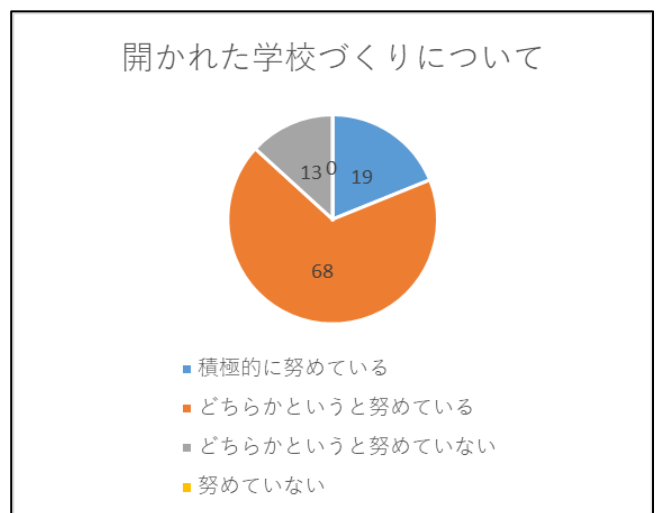
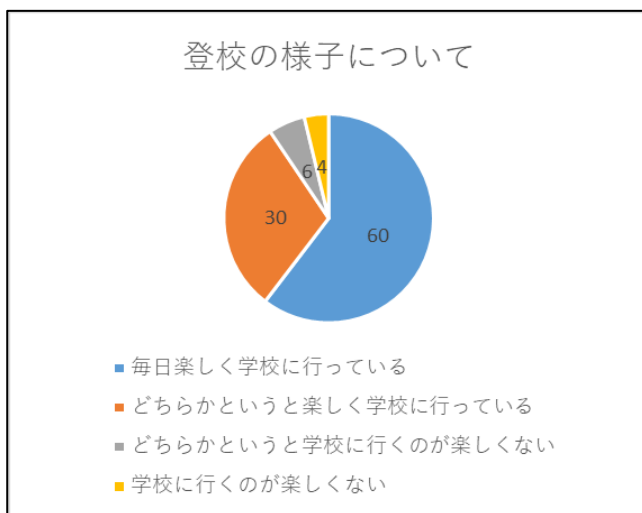
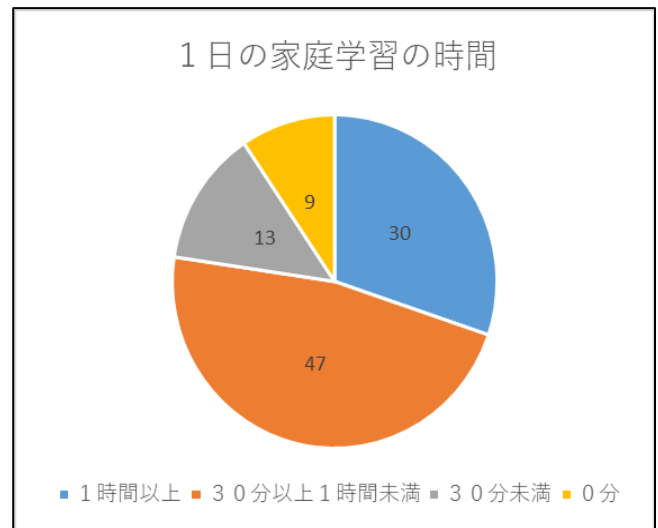
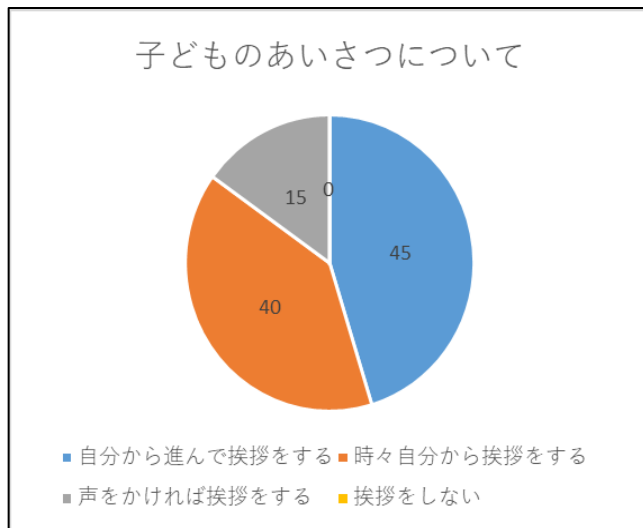


令和4年度 北九州市立南小倉中学校 学校評価

1. アンケート結果（2学期保護者アンケートより抜粋）

※数値は四捨五入した割合



【成果と課題】 ○成果 ●課題 ◎今後の方向性

- 「子どものあいさつ」については、自分から進んで挨拶をする、時々自分から挨拶をすると答えた割合が、昨年度より10%増えた。来校された方からも南中生の挨拶がとても良いと言われている。また、南中坂での挨拶は高く評価されている。
- 「1日の家庭学習の時間」については、1日30分以上家庭学習をすると答えた割合が昨年度よりも10%増えた。より効果的な家庭学習ができるように、計画的な課題の提示や個に応じた助言・支援等を引き続き行う。
- 「登校の様子」については、楽しく学校に行っていると答えた回答が、昨年度より5%減少した。教育相談の回数や行き方や生活アンケート等を工夫し、生徒がより悩み等を相談しやすい環境づくりを行う。また、生徒の自尊感情が向上するような声掛けを職員が積極的に行っていく。
- ◎「開かれた学校づくり」については、昨年度と変化はなかった。新型コロナウイルス感染症の5類移行後も、開かれた学校と感染症対策の両立をさらに推進する。

2. 学校運営協議会

実施日：(1回目) 令和4年6月29日, (2回目) 令和5年3月20日

<協議において、学校運営協議会委員の方々からいただいたご意見>

- コロナ禍でも体育大会や文化学習発表会などの行事から、学校が子どもたちのために取り組んでいる様子が伝わってきた。
- 登下校中の生徒の様子から、学校が落ち着いているのがわかる。
- 「南中坂」で自然災害が発生し通行止めになった場合、避難経路の確保をお願いしたい。
- 不審者対策を引き続きしっかりと対応してほしい。

(一部抜粋しています。ご了承ください)

<学校運営協議会委員からの意見や評価を踏まえた今年度の方針>

- 健康観察の実施、換気の確保、手洗い等の手指衛生の指導などの基本的な感染症拡大防止対策は継続しつつ、行事等を積極的に進めていく。
- 不審者対応訓練については、引き続き警察と連携し、年間計画に位置付けて実施する。
- 道徳科の授業や日頃の指導の中で、集団や社会との関わりについての学びを進めていく。
- 「南中坂」以外の避難経路の確保や生徒の安全確保に向けた施設要望を引き続き行っていく。